

令和8年度 学年別教育課程表

B 表

(表 面)

教育局 石狩

北海道札幌白石 高等学校 全日制課程

学科 普通科

学 級 数	第1学年	7
	第2学年	7
	第3学年	7

教科 科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年
国 語	現 代 の 国 語	2	2	
	言 語 文 化	2	2	
	論 理 国 語	4	2	2
	文 学 国 語	4	0～2	0～2
	国 語 表 現	4		
	古 典 探 究	4	0～2	0～2
	○ 探 究 古 典	2		0～2
	○ 古 典 に 親 し む	2		0～2
	○ 発 展 現 代 文	2		0～2
	○ 国 語 実 践	2		0～2
	○ 創 作 国 語	2		0～2
地 理 歴 史	地 理 総 合	2	2	
	地 理 探 究	3	0～3	0～4
	歴 史 総 合	2	2	
	日 本 史 探 究	3	0～3	0～3
	世 界 史 探 究	3	0～3	0～3
	○ 北 海 道 学	2	0～2	
公 民	○ 人 物 史	2		0～2
	公 共	2	2	
	倫 理	2		0～2
	政 治 ・ 経 済	2		0～3
数 学	○ 時 事 問 題 研 究	2		0～2
	数 学 I	3	3	
	数 学 II	4	4	
	数 学 III	3		0～3
	数 学 A	2	2	
	数 学 B	2	0～2	
	数 学 C	2		0～2
	○ 数 学 研 究 I	2	0～2	
	○ 数 学 研 究 II	2		0～2
	○ 数 学 研 究 III	5		0～5
	○ 発 展 数 学 I	3		0～3
	○ 発 展 数 学 II	2		0～2
	○ 実 用 数 学	2		0～2
理 科	科学と人間生活	2		
	物 理 基 礎	2	0～2	
	物 理	4		0～4
	化 学 基 礎	2	2	
	化 学	4	0～3	0～4
	生 物 基 礎	2	2	
	生 物	4	0～3	0～4
	地 学 基 礎	2	0～2	
	地 学	4		0～4
	○ 探 究 生 物	2		0～2
	○ 探 究 地 学	2		0～2
	○ 物 理 研 究	2		0～2
	○ 化 学 研 究	2		0～2
	○ 生 物 研 究	2		0～2
	○ 地 学 研 究	2		0～2
	○ 理 科 基 礎	2		0～2
保 健 体 育	体 育	7～8	3	2
	保 健	2	1	
	○ 生 涯 ス ポ ー ツ	2		0～2

B 表

(裏面)

北海道札幌白石

高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科	学年 科目・標準単位数		1 年		2 年		3 年	
			類型					
芸術	音楽Ⅰ	2	0～2					
	音楽Ⅱ	2					0～2	
	音楽Ⅲ	2						
	美術Ⅰ	2	0～2					
	美術Ⅱ	2					0～2	
	美術Ⅲ	2						
	工芸Ⅰ	2						
	工芸Ⅱ	2						
	工芸Ⅲ	2						
	書道Ⅰ	2	0～2					
	書道Ⅱ	2					0～2	
	書道Ⅲ	2						
	○楽器演奏法基礎	2			0～2			
	○演奏に親しむ	2					0～2	
	○造形	2			0～2			
	○美術表現	2					0～2	
	○書に親しむ	2			0～2			
	○漢字仮名交じりの書	2					0～2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3					
	英語コミュニケーションⅡ	4			4			
	英語コミュニケーションⅢ	4					4	
	論理・表現Ⅰ	2	2					
	論理・表現Ⅱ	2					0～2	
	論理・表現Ⅲ	2						
	○英語アドバンス	2			0～2			
	○英語ベーシック	2			0～2			
	○英語プラクティカル	2			0～2			
	○英語実践	2					0～2	
○発展英語	2					0～2		
家庭	家庭基礎	2			2			
	家庭総合	4						
情報	情報Ⅰ	2			2			
	情報Ⅱ	2						
理数	理数探究基礎	1						
	理数探究	2～5						
家庭	○生活教養	2					0～2	
○教員基礎	○教員基礎	1			0～1			
	○教員基礎探究	1					0～1	
各学科に共通する各教科・科目の計			28		28		26～28	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0		0		0～2	
学校設定教科に関する科目の計			0		0～1		0～1	
総合的な探究の時間		3～6	1		1		1	
合 計			29		29～30		29～30	
特別活動	ホームルーム活動		1		1		1	
備 考			・1年次で音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰのいずれかを必ず履修させる。 ・2年次で物理基礎又は地学基礎のいずれかを必ず履修させる。 ・2年次の化学、生物は、3年次でも原則連続履修させる。 ・2年次の文学国語、古典研究は、3年次でも履修させる。 ・3年次の音楽Ⅱ、美術Ⅱ、書道Ⅱは、1年次でそれぞれ音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰを履修した生徒のみ履修できる。					

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。